

貸借対照表

(令和5年5月31日現在)

(単位：千円)

【資産の部】		【負債の部】	
科目	金額	科目	金額
流動資産	795,831	流動負債	1,855,364
現金及び預金	268,048	買掛金	3,168
売掛金	11,757	未払金	10,134
商品及び製品	271	未払費用	21,719
前渡金	1,097	前受金	1,811,511
前払費用	308,577	仮受金	2,322
立替金	163,682	未払消費税	3,411
仮払金	8,298	預り金	879
未収入金	2,584	未払法人税等	594
預け金	34,122	インプラント保証引当金	1,627
貸倒引当金	-2,605	固定負債	18,196
固定資産	132,466	繰延税金負債(固定)	18,196
有形固定資産	1,405	負債合計	1,873,560
建物附属設備	574	【純資産の部】	
車両運搬具	611	科目	金額
工具、器具及び備品	219	株主資本	△ 945,263
無形固定資産	50,350	資本金	25,000
ソフトウェア	19,431	資本剰余金	25,000
のれん	30,919	資本準備金	25,000
投資その他の資産	80,710	利益剰余金	△ 995,263
長期貸付金	61,393	その他利益剰余金	△ 995,263
敷金	1,122	繰越利益剰余金	△ 995,263
繰延税金資産(固定)	18,196		
		純資産の部合計	△ 945,263
資産の部合計	928,297	負債・純資産の部合計	928,297

(注) 金額は表示単位未満を切り捨てて記載しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における見込利用可能期間（5年）に基づき定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② インプラント保証引当金

インプラント保証サービスに係る再治療費の支出に備えるため、実績率等を勘案して将来発生すると見込まれる負担額を計上しております。

(3) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、個別案件ごとに判断し、20年以内の合理的な年数で均等償却しております。ただし、金額に重要性が乏しいものについては、発生時に一括償却しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純損失

△171,964,915 円